

2. 豊前市の取り組み

豊前市においても、男女共同参画のまちづくりに向けて、これまでに様々な取り組みを行ってきました。

まず、市民を対象とした事業として1997(平成9)年度から働く婦人の家で女性セミナー(平成13年度～「男女共同参画セミナー」)を開催し、『わが町“ぶぜん”づくり』を視点に男女共同参画を含めた様々な問題についての学習の機会を提供してきました。2001(平成13)年度は、あすばる出前講座を開催し、男女共同参画の視点を前面に打ち出した講演会を4回連続で開催し、国の男女共同参画基本法等の周知に努めました。また、同年8月、市民3,000人を対象とし、男女共同参画の観点から豊前市の現状を分析、把握し、今後の施策を推進する際の基礎資料とすることを目的として「男女共同参画社会づくりにむけての市民意識調査」を実施しました。

2002(平成14)年度からは「ぶぜん男女共同参画まちづくり講演会」を年3回開催、子育てや働き方、ドメスティック・バイオレンスなどの多様なテーマについて、継続した学習機会の提供を行っています。

2003(平成15)年度は、市民と協働して施策を推進するための市民リーダー育成を目指した「男女共同参画リーダー研修会」や、「男女共同参画ビデオ鑑賞会」を企画するなど、学習機会の拡大と内容のさらなる充実を図っています。

また、市民に対する啓発だけではなく豊前市庁内においても、1998(平成10)年に市の女性係長7名からなる「女性行政推進懇談会」を開催、さらにその翌年には「女性職員連絡会議」を設置し、豊前市役所内での女性問題の現状等について定期的に意見交換を行うなどの取り組みを進めてきました。1999(平成11)年より総務課秘書広報係に男女共同参画担当の職員を1名配置し、男女共同参画のまちづくりに向けた取り組みを本格的に開始し、2002(平成14)年4月には庁内の機構改革に伴い人権課に「男女共同参画係」を新設しました。

2002(平成14)年6月、一般公募による委員3名を含む16名の委員からなる「豊前市男女共同参画推進懇話会」を設置し、約10ヶ月にわたる熱心かつ活発な研究、討議が行われ、2003(平成15)年3月、豊前市における男女共同参画社会づくりを推進するにあたっての5つの重点項目が挙げられた「豊前市男女共同参画推進懇話会提言書 ～ためらわず・こだわらず・自分らしく今一步～」が市長に提出されました。この提言を受け、同年5月に「第1回豊前市男女共同参画シンポジウム ～ためらわず・こだわら

ず・自分らしく今一步～」を開催し、意識調査や提言書の内容は、広報ぶぜんや市のホームページで継続して市民にお知らせしてきました。

2003（平成15）年1月に策定された「第4次豊前市総合計画」においては、「男女共同参画社会の確立」を重点施策の一つとして掲げ、男女共同参画のまちづくりを推進する姿勢を明確にしました。同年8月には豊前市の男女共同参画行政について調査審議を行う機関として、一般公募の市民2名を含む10名の委員からなる「男女共同参画推進審議会」を設置し、豊前市における男女共同参画のまちづくりの実現を目指す本計画の策定に着手、より一層の施策の充実に努めています。